

市町村名	大宜味村						
平成26年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-⑤	「芭蕉布の里」整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(4)-イ	
担当部課名	企画観光課	事業実施(予定)年度	平成26～29年度		沖縄振興基本方針該当箇所	文化の担い手の育成	
事業内容	国の重要無形文化財で芭蕉布を県内外にPRするため、新築移転の検討を含めた「芭蕉布の里」基本構想を策定する。						
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他 ()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		26年度	26年度(繰越)	27年度	28年度	29年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	6,480	-			
		(b) 予算現額	6,480	-			
		(c) 増減額 (b-a)	0	-			
		(d) 繰越額	-	6,480			
	A. 計 (b+d)		6,480	6,480			
	B. 執行済額		0	4,554			
	うち交付金充当額		0	3,643			
	次年度繰越額		6,480	-			
	執行率 (%) (B/A)		0.0%	70.3%			
予算の状況の説明		不要額が1926千円発生しているが、入札残によるものであり、当初予定していた事業内容はすべて実施し、活動目標、成果目標の達成状況から鑑みて適正であったと考える。					
活動目標(指標)及び達成状況	H26活動目標(指標)		達成状況				
			26年度	27年度	28年度	29年度	
	施設導入機能、施設整備計画の検討	目 標	施設導入機能、施設整備計画の検討	()	()	()	
		実 績	施設導入機能、施設整備計画の検討				
		目 標	()	()	()	()	
		実 績					
達成状況説明	「芭蕉布の里」基本構想を策定し、基本理念及び基本方針を基に、今度の方向性を定めることができた。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H26成果目標(指標)		基準値(年度)	26年度	27年度	28年度	目標値(年度)
	「芭蕉布の里」基本構想策定の実施	目 標	()	(実施)	()	()	()
		実 績		実施			
		目 標	()	()	()	()	()
		実 績					
	進捗状況説明	策定委員会の意見を基に、基本構想を策定した。 また、現施設の状況や新施設整備後の管理体制など、さらなる課題等もでてきたことから、商工・観光・行政・民間での協力体制の必要性を共通認識できた。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	本構想作成では、策定委員会において芭蕉布の里の基本理念、基本方針を十分検討した。この考え方に基づき施設整備及び関係者の取り組みを推進するためにも、大宜味村の村づくりの上位計画・関連計画との整合を図り、事業化に向けた実施計画の検討を進める必要がある。 また、大宜味村内の小・中学校の統合、結の浜地区整備等に見られる公共施設の跡地利用、整備により今後、村内の公的施設の再編の動きが活発化することが考えられる。この状況において、村全体での施設整備のスケジュールとの整合を図り、芭蕉布の里の事業推進を十分検討する必要がある。	「喜如嘉の芭蕉布」は国の重要無形文化財であり、沖縄を代表する伝統工芸品であるが、従事者の高齢化や、施設の老朽化等の問題を数多く抱えている。 基本構想策定中にも意見があがっているとおり、高齢者が使いやすい施設整備を望む一方、現施設の早急な作業環境改善が求められている。
今後の取り組み方針		
策定した基本構想の基本理念及び基本方針を基に、商工・観光・行政・民間等と連携を図り、プログラム等の構築によりお互いが向上する仕組みづくりが必要である。 また、一方で高齢化する従事者が安全に作業できる環境改善を早急に取り組む必要がある。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)				
総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費
4,554	4,554	3,643	911	0

大宜味村
4,554千円

→

委託料
4,554千円

→

(株)国建
4,554千円

「芭蕉布の里」基本構想策定業務
基本構想の策定

資金の 使途の 流れ、 点検 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○支出先の選定は指名競争入札で決定した。 ○予算規模は事業内容に見合ったものであり、適正な範囲と考える。 ○費目・使途も事業目的に即した適正な支出である。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	大宜味村							
平成26年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	1-⑥	大宜味村観光周遊ルート形成整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ア		
担当部課名	企画観光課	事業実施 (予定)年度	平成24～27年度		沖縄振興基本方針 該当箇所	国際的な沖縄観光ブランドの確立 Ⅲ-1-(1)		
事業内容	大宜味村の特徴ある観光資源(自然・文化・歴史祭・文化財等)を連携させる観光周遊ルートを形成し、観光拠点施設や特産品の販売促進施設などを整備し、また、観光事業促進のためにインフラ整備を実施し、受入体制の強化による観光振興を図る。							
実施方法	■直接実施 ■委託 □補助 □負担 ■その他(用地購入)							
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+ 「市町村負担」 ベース)			24年度	25年度	26年度	26年度(繰越)	27年度	
	予算 の 状 況	(a)当初予算額	12,651			132,001	-	
		(b)予算現額	5,860			43,604	-	
		(c)増減額(b-a)	▲6,791	0		▲88,397	-	
		(d)繰越額	-	-		-	21,200	
		A.計(b+d)	5,860	0		43,604	21,200	
	B.執行済額		5,859			26,314	17,291	
	うち交付金充当額		4,687			21,051	13,832	
	次年度繰越額		-	-		21,200	-	
	執行率(%) (B/A)		100.0%	#DIV/0!		60.3%	81.6%	
予算の状況の説明		設計完了後に河川占用許可認可が遅れ、工事スケジュールに遅れが生じたことから適正工期の確保及び年度内の完了が困難な状況となり工事を繰り越した。 また、金額の大きい平南川駐車場工事は平成27年度に実施したことから、当初予算額から予算現額が大幅な減となっている。						
活動目標 (指標) 及び達成状況	H26活動目標(指標)		達成状況					
				24年度	25年度	26年度	27年度	
	平南川駐車場等整備工事の発注	目 標	(発注)	()	()	()	()	
		実 績	設計委託・用地買収					
	大保ダム湖面浮桟橋設置工事の発注	目 標	(発注)	()	()	()	()	
		実 績	発注					
	商業振興可能性調査の着手	目 標	(着手)	()	()	()	()	
		実 績	着手					
	空き家利用推進実態調査の着手	目 標	(着手)	()	()	()	()	
		実 績	着手					
達成 状況 説明	平南川駐車場等整備工事は用地取得・設計までは完了したが適正工期の確保の点から平成27年度事業として実施することとした。また、大保ダム湖面桟橋設置工事は平成27年度において平成26年度繰越事業として行った。 商業振興可能性調査と空き家利用推進実態調査は「平成26年度大宜味村商工業基盤及び空家等既存活用可能性調査業務委託」として調査に着手した。							
成果目標 (指標) 及び進捗状況	H26成果目標(指標)		基準値 (年度)	26年度	27年度	28年度	目標値 (年度)	
	平南川駐車場等整備工事の完成	目 標	()	(完成)	()	()	()	
		実 績		設計・用買完了				
	大保ダム湖面浮桟橋設置工事の完成	目 標	()	(完成)	()	()	()	
		実 績		完成				
	商業振興可能性調査の完了	目 標	()	(完了)	()	()	()	
		実 績		完了				
	空き家利用推進実態調査の完了	目 標	()	(完了)	()	()	()	
		実 績		完了				
	進捗 状況 説明	平南川駐車場等整備は、工事を平成27年度事業へ変更したため平成26年度においては設計までとなっており、平成26年度において設計は完了した。 大保ダム湖面桟橋は平成27年度に工事でも完了した。 商業振興可能性調査・空き家利用推進実態調査は「大宜味村商工業基盤及び空家等既存活用可能性調査」として実施し、本村の商工業の課題及び有効な振興策の提案や、空家の調査により問題点と解決策がまとめられた。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	平南川駐車場においては、当該地をよく知る地域住民へのヒヤリングを行い、路上駐車や地域住民への様々な影響を軽減すべく、設計段階において便益施設の検討や観光の要素を考慮した樹木環境の配慮を行った。 大保ダム浮桟橋整備については、ダム特有の水位の変化への対応する構造や一度に利用できる人数を考慮した設計を検討し事業を進めた。 大宜味村商工業基盤及び空家等既存活用可能性調査においては、村内における商工業関係者と深く意見を交わしたり、空家の現状の把握に努めた。 空家においては、過疎地域特有の様々な課題やニーズが浮き彫りとなり、今後の空家対策を進めるにおいて貴重な調査結果を得ることができた。	空家の賃貸借形態の問題や空家所有者の実態など様々な課題が浮き彫りとなり、長期的な視点で空家問題を検討する必要性が明らかとなった。具体的な内容としては、空家の既存活用を図る上で、「一度貸すと返してもらえない」という悲壮感や「仏壇があるため、年に数回は利用するため貸せない」という貸借の拒否などである。これらの課題を解決すべく、「定期借家契約」や「共同仏壇管理システム」の導入など改善の検証を図っていきたい。
今後の取り組み方針		
平南川駐車場、大保ダム浮桟橋においては27年度に工事の竣工を行う。それ以降においては、観光産業として利用する地域事業者と連携を図り、国民に対して広報周知を図るとともに、地域住民や事業者と一緒に、より一層の観光振興を図りたい。 商工業においては、調査結果において課題とされる地産地消を目指すべく、プレミアム商品券事業の推進や観光客誘致のためのブランディングの取り組みなど商工会などと連携して行きたい。空家については、空家関係者とともに貸し手借り手の双方が有意義な関係を築けるよう、関係者を中心に空家のニーズを検証し、課題解決を図るため、有識者や外部の人による知恵を活かした既存活用の方向性をより一層検証していく。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)						
		総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費
		43,615	43,605	34,884	8,721	10

大宜味村
43,605千円

委託料
18,419千円

工事請負費
17,291千円

公有財産購入費
7,895千円

(株)名桜土質測量設計
5,535千円

(株)沖縄プランニング
3,942千円

(有)合同事務所碧
702千円

(一財)経済調査会沖縄支部
356千円

(株)国建
7,884千円

(有)大喜建設
17,291千円

個人(1名)
7,895千円

平南川駐車場等測量設計業務

平成26年度大保ダム浮桟橋測量設計業務

平成26年度平南川駐車場トイレ等
建築実施設計業務

大保ダム浮桟橋製作調達単価調査業務

平成26年度大宜味村商工業基盤

平成26年度大保ダム浮桟橋設置工事

平南川駐車場用地購入 2筆

資金の 使途の 流れ、 点検、 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○大保ダム浮桟橋製作調達単価調査業務を除いては工事・委託は指名競争入力で選定しており、妥当であった。また、上記一件の委託業務は随契約であるが、契約額が村の財務規則により随意契約できる金額であるため随意契約とした。 ○当初予算より予算現額が大幅な減となっているが、これについては平成27年度事業として実施し平成27年度には完了していることから適正な規模であった。 ○費目、使途については生産段階で検査を実施しており、目的に則し、必要なものであったと判断した。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	大宜味村						
平成26年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	4-①	結の浜安心安全な環境づくり整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(4)-イ	
担当部課名	総務課	事業実施 (予定)年度	平成26～27年度		沖縄振興基本方針 該当箇所	災害に強い県土づくりと 防災体制の強化	
事業内容	村の中心地区形成のために造成された公有水面埋立地「結の浜」には、公営住宅、村立診療所、賃貸工場が整備されており、現在、結の浜公園や小・中学校も整備中である。そこで、結の浜地区における津波や火災等の自然災害に対し、村民及び本村を訪れる観光客に安心・安全を提供するため、環境整備を行う。						
実施方法	■直接実施 □委託 □補助 □負担 □その他 ()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+ 「市町村負担」 ベース)			26年度	26年度(繰越)	27年度	28年度	29年度
	予算 の 状 況	(a)当初予算額	28,000	-			
		(b)予算現額	28,000	-			
		(c)増減額(b-a)	0	-			
		(d)繰越額	-	25,732			
	A. 計(b+d)		28,000	25,732			
	B. 執行済額		2,268	13,241			
	うち交付金充当額		1,814	10,593			
	次年度繰越額		25,732	-			
	執行率(%) (B/A)		8.1%	51.5%			
予算の状況の説明		内部関連機関との避難路進入口の位置の調整・決定までに日数を要したため、繰越による事業実施を行った。また、不要額12,491千円については、入札残額及び実施設計の際に、地理的条件を精査した結果、業務内容の見直しを行ったことによるものである。					
活動目標 (指標) 及び達成状況	H26活動目標(指標)		達成状況				
				26年度	27年度	28年度	29年度
	避難路及び結の浜地内の消火栓選定調査 測量設計・地質調査の実施	目 標	(実施)	()	()	()	
		実 績	実施				
		目 標	()	()	()	()	
		実 績					
達成 状況 説明	当初、平成26年度内で「基本計画策定業務」及び「調査測量設計業務」を予定していたが、同時期に設計・施工を行っていた小学校中学校の震門及び横断歩道等の位置と、児童生徒が利用することを想定している避難路進入口の位置の調整・決定までに日数を要したため、「調査測量設計業務」は、繰越による事業実施を行った。						
成果目標 (指標) 及び進捗状況	H26成果目標(指標)		基準値 (年度)	26年度	27年度	28年度	目標値 (年度)
	調査測量設計・地質調査の完了	目 標	()	(完了)	()	()	()
		実 績		完了			
		目 標	()	()	()	()	()
		実 績					
	進捗 状況 説明	基本計画に基づく、避難路2路線と一次避難所整備工事のための、調査測量設計・地質調査を完了した。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	結の浜地区は、村の主要地区として位置づけられており、現在までに戸建住宅、公営住宅、村立診療所、浄化センター、賃貸工場、公園、小学校、中学校の整備が完了し、定住及び交流人口の増加が図られ、今後更なる教育・産業・観光拠点となっていくが見込まれている。そこで、課題となるのが、外海に面している結の浜地区における、津波や火災等の災害対策及び減災対策であり、結の浜地区に特化した、防災計画を策定し、避難路や一次避難所、消火栓施設等による、災害への対策と災害時の対応を明確にする必要がある。 また、防災基本計画に基づき、結の浜地区における避難路及び一時避難所整備工事のための、実施設計を行い、引き続き整備工事を行う必要がある。	基本計画及び実施設計に基づく避難路及び避難所の整備工事を完了させ、結の浜地区の自主防災組織体制づくりへの支援及び、避難訓練支援を継続的に行い、防災・減災対策への意識の高揚を図る必要がある。 また、避難路及び避難所整備の当該地は、小高い丘のため雑木が生い茂っており、整備後も緊急時の安全利用と、風光明媚な場所に位置することから、通常時の利用も想定されるため、定期的に雑木や雑草を除去する維持管理を行う必要がある。
今後の取り組み方針		
結の浜地区における、避難路及び一時避難所の整備工事を行い、自主防災組織の体制づくり及び、年2回程度、結の浜地区及び小中学校と連携しての避難訓練の支援を行い、防災意識の高揚を図る。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)				
総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額		交付対象 外経費
		交付金 充当額	市町村 負担金	
15,509	15,509	12,407	3,102	0
大宜味村 15,509千円 委託料 15,509千円 (株)ホープ設計 2,268千円 (株)ホープ設計 13,241千円 結の浜地区における 防災基本計画策定業務 大宜味村防災計画調査測量設計業務				
資金 使途の 流れ、 点検 評価	評価	点 検 項 目		評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。		○支出先の選定は指名競争入札で決定しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に合った適正な規模となっているか。		○予算については、不用額が出てしましたが、入札残額や業務内容の見直しが必要となったことによるものなので、適正であると考えている。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。		○費目、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		